

修学旅行新聞

発行所 財団法人 協会
全国修学旅行研究会 寛田区
発行人 前田 代田区
〒101 東京都千代田区一
神田錦町1-17-1 (NK第一
ビル) ☎03 (5259) 0631
振替 00160-7-36337

京都修学旅行を考える懇談会

寺院側と学校代表が初会合 よりよい修学旅行の発展目指す

修学旅行生の最大の学習先である京都の寺院と、関東地区の中学校長の代表とが話し合う初めての会合が、(財)全国修学旅行研究会の主催により、「京都修学旅行を考える懇談会」として、七月二十八日(東京都)のホテルサンフラーで開催された。

出席者は、寺院が二十二、習体験をしていく。それに対して各寺院の理解ある配慮に謝意を表す「趣旨のあいさつ」をし、学校側(永野宏修委員長)・寺院(清瀬智弘住持)・寺院側(中村徳治副委員長)からそれぞれあいさつがあり、懇談に入った。

中村徳治副委員長は、関東地区中学校の修学旅行の現状・寺院拝観等

財団法人全国修学旅行研究会(全修協)は、日本の教育の振興に寄与することを目的とし、教育を熱愛し子供たちの幸福を希求する人々の支持を得て、修学旅行の改善向上を目指して、全国的規模で活動する文部省許可の教育研究財団である。



初会合を7月28日に開催

事後感謝の礼状をもらい、感激の事前質問には周到の準備をして迎えている。また、概括的に今の中学生の拝観に問題はないが、「事前質問は学校単位でまとめてほしい」等、学校側の配慮を求めた発言もあった。全体として各寺院が修学旅行生の受け入れに極めて真剣であることがうかがえる発言が相次ぎ、学校側を感激させた。

最後に、この懇談会を今後継続させていくことを確認し、閉会した。

海外への修学旅行を実施する学校が年々増加しているが、(財)全国修学旅行研究会とマレーシア政府観光局は「マレーシア教育旅行セミナー」を、学校関係者

第12回全修協修学旅行セミナー
日時 9月18日(土)13時
会場 大阪府教育会館・後援 文部省、大阪府、たかつガーデン
テーマ 学校週五日制とこれからの修学旅行
基調提案 (財)全修協
シンポジウム
コーディネーター 文部省(申請中)
パネラー 近畿・関東地区小・中・高校長
主催 財団法人全国修学旅行研究会



参加者で満席の会場

江戸の伝統工芸を学ぶ



(名古屋市立天神山中学校 2面に作文)

主張 中学校五十周年と修学旅行

広報委員 北條直樹

戦後、新制度の中学校が発足してから、今年五十周年を迎える。全国各地では、記念誌を発行するなど、世紀の歩みを振り返る学校も多い。来し方を振り返ることは、単なる回顧ではなく、今後の在り方を探究するためのものではない。その意味で、大きな節目に当たり、修学旅行の五十年を振り返ってみよう。

さて、この五十年間の修学旅行を取り巻く状況の大きな変化は、第一に、少子化により生徒数は昭和三十年代後半をピークに激減した。第二に、バス輸送事情は著しく好転し、最近では航空機の利用も一部に現れた。第三に、米持参の宿泊からフルメイトとなり、宿泊施設もトラック化した。第四に、事前指導・修学旅行費用の実態を説明、次いで出席全寺院から「団体見学のごよりの班別行動になって生徒のマナーが向上した」帰

マレーシアの最新事情と体験発表
教育旅行セミナーを開催 7月8日

海外への修学旅行を実施する学校が年々増加しているが、(財)全国修学旅行研究会とマレーシア政府観光局は「マレーシア教育旅行セミナー」を、学校関係者

習であり、平生教室では得られない見聞を広めることにより、広い知見と豊かな情操を育て、人間形成に生かすことにある。そして今一つは、食生活を共にして教師と対話し、子供同士が話し合い、社会人と触れ合い、心の交流を図り、社会性を高めようとしている。一部にあるスキーを修学旅行に代える流行は、体育学習とは言っても本来的修学旅行とは異なるものといつべきである。また国際性の涵養から海外を志向する動きもあるが、中学校においては、国士学習が基本である。

課題解決のための第二は、修学旅行の教育的意義を踏まえながら、時代に適応した新しい創造を目指すことである。今日、「生きる力」の育成が提起されているが、要は自ら学ぶ意欲を育て、学習の主体は生徒にあることである。そのため、体験的な活動が教育全般に重視されている。

修学旅行では、海なら地引網、製作なら陶器の絵付けなども多く行われている。それ自身も有効な体験学習である。

風紋
雲仙普賢岳噴火から六年、災害から立ち直り復旧した島原鉄道では、トロッコ列車を一日三本運転している。優等列車は生々しいが、平成新山を眺めながら、ゆっくりに走るトロッコ列車はなかなか好評だ。トロッコ列車の草分けは黒部峡谷鉄道。もとは関西電力の工事用のものだったが、一九七五年、新会社に引き継ぎ、観光用に車両も改善された。時速五十キロで北アルプスがつくる峡谷美を堪能できる。現在、土・休日や夏のピーク時には一日二十往復も運行。普通車、リラックス車、パンoram車など車両も多彩だ。京都の嵯峨野鉄道は、山陰線のスピードアップのため廃線となったレールを利用したものだ。嵐山、保津峡などの景勝地を車窓からゆっくりに探勝するといつ着目が見事に当たり、シート中にはこの列車も満席だ。観光用のトロッコ列車を運行しているのは、ほかに長良川鉄道、南阿蘇鉄道など全国十社にのぼり、七月二十六日に「全国トロッコ列車協会」が設立された。合わせて行予定のサミットは台風のため中止されたが、自然に親しみ観光をキャッチアップに今後定期的な情報交換していかないとトロッコ列車は京都など修学旅行生もよく利用する。一方でリニアモーターカーが時速五百キロに挑戦する御時世だが、ゆっくりに走るトロッコ列車は、子供たちにとって自然との共生を考えるよい機会となるようである。

夢と感動の修学旅行

人が好き。地球が好き。旅がスキ。

近畿日本ツーリスト

運輸大臣登録旅行業第20号 (社)日本旅行業協会会員

楽しい旅に 大きな安心。

TOKIO MARINE

「学校旅行総合保険」をおすすめします。

東京海上火災保険株式会社

本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)

教育の窓

このころ、「心の教育」の必要性を説く声がしきりにあふれている。周囲には物があり、余り、快適で何一つ不自由のない日常生活を振り返ると、人々がよくよく人間として生きていく上で大切なものが欠落に気付いたからであろう。大人社会に見られるそれは、次第に子どもたちの心までも蝕んできている。

最近、人々の耳目を震撼させた事件が発生した。神戸市の小学生の殺害事件である。被害者が無垢な子どもであったことが、人々の心を打撃した。涙を誘ったのは当然のことである。

心が病んでいる

文部省初等中等教育局
主任視学官 渡部 邦雄

として、容疑者として中学生が逮捕されたことが一層ショックな事件として、世間を驚かせたのである。事件の事実関係は未だ不明であるが、事件の原因、背景について一般論として考察を加えようすれば、我々教育にかかわる者には、思い当たる点があるのではないだろうか。

家庭や社会全体との教育機能の役割分担については、ひとまずおいて、学校教育に必要とされていることが必要である。

への期待に込めるといっても、他人の期待に合わせるのではなく、自己の心で行動し、他人を思いやる心や感動する心など、子どもたちの心を傷つけてはいないだろうか。子どもたちの心が病んでくるといえる。



いよりの心、生命を尊重する心、自然を大切にしようとする心、責任感や自立心、自己抑制力、礼節、やさしさや豊かな感受性など、同審議会の最終答申に「ひろい心」と同じような心、今日の子どもたちの心の中には、多く欠けている。知識や文字による理解ではなく、情意にかかわる数多くの体験的な活動の場や機会を設定しよう。

「体験が人間を作る」とも言われる。自分の体を丸ごと対象にぶつけ、五感を総動員して実感する「体験」は人間を人間らしくするものである。奉仕体験、感動体験、自然体験などを通して、感性を磨き、豊かな人間性を体得させよう。

例えば、「思いやり」を育てるためには、他者と共にする具体的な活動や、この体験が大切なこと、人を思いやるには、目、耳、心、協力、対立、尊敬など多くの場や機会を通して

修学旅行生の作文

感動の体験学習

名古屋市立天神山中学校
高橋 栄子
山内 聡子

ただれ職人さんを訪ねて私達は、修学旅行の東京分隊で、いろいろな方面の職場を訪問しました。

東京分隊では、主に二つの職場を訪れるものと、東京の文化の面での、伝統工芸を訪れることになりました。文化の面、伝統工芸では、事前に実行委員の私たちが、訪れるお宅に電話をし訪問の依頼と人数などの確認をとりました。慣れない言葉を使い、舌がまわらなくて、うまく話せませんでした。

指物職人さんに接して「わあーすごい」それは木材で丁寧に作られた、かろうじとスルを見た時の最初の声でした。「指物」という伝統工芸品を知らなかった私達にとっては、それは感動そのものだったのです。鍵を一つだけ開けるだけで全部の引き出しが開まるからくりで、使う人の心を思いやり細やかな所にも細工が施されており、人が気にしないような裏側までも職人さんの技術が光っています。そして浅草へ行く時外まで出ていって近道を教えてくれたので、私達が見えなくなると「さっさと見せてくださいました。東京の人は冷たい人が多いと聞きますが、初めにお会いしたのにこんなに親切にされていいのかな、と不思議に思いました。

「指物」はかな一つにして、十個以上の大小様々

なかなから、その時そのときに使っている分けがはなはなしい、私は職人さんに教えてもらいながら、板の角を削らせて頂きましたが、微妙な力のいれ具合で削る太さが違ってしまっても不思議のいる仕事でもありません。

私は、この訪問学習を体験して「指物」の素晴らしさ、何事にも負けない根気、努力すれば良い成果が得られるというところを職人さんから学ぶことができました。職人さんの暖かさに接したこの素晴らしい日を



三日月は山下公園へ

委員長に高橋茂氏

近畿中学校修学旅行委

近畿中学校長会修学旅行専門委員会は、六月二十四日大阪弥生会館において平成九年年度総会を開催した。各府県の新旧委員、全修協、日修協のほか、JR西日本団体セールスセンター、関西汽船、阪九フェリー、関西自動車が出席、津田安啓委員長から研究発表、旅行業法改正への対応、十年度集約列車制り当りなどの平成八年度事業報告、平岡豊會計委員長から決算報告がなされた。次いで、新委員長には高橋茂氏が選出され、平成九年年度事業計画を決定した。



新支部長紹介
茨城県支部長に園部氏
財団法人全国修学旅行研究協会の茨城県支部長に、七月十一日付で園部三雄氏が就任した。

茨城大学教育学部 茨城県内の公立小・中学校教諭、県教育庁指導主事、小・中学校長を歴任、本年六月まで茨城県教職員互助会常務理事。

奥日光の自然と仲間たちとの語り...



夏は林間学校、冬はスキー自然探勝の基地として日光国立公園内にたつ当ホテルをご利用ください

鉄筋3階建/小学生550名/中学生550名/高校生450名収容/大浴場あり

奥日光高原ホテル
〒321-16 栃木県日光市湯元温泉
TEL. 0288(62)2121(代表)

豊かな自然が息づく湖尻高原の中心。箱根高原ホテルは、深い緑の中に700名収容の大ホールや、中小の研修室など、数々の施設が整っています。その他体験コースもいろいろ。心にかかる想い出づくり。感動づくりに素晴らしい環境です。

箱根高原ホテル
〒250-05 神奈川県足柄下郡箱根町湖尻
☎(0460)4-8595(代) FAX.(0460)4-9488

修学旅行の楽しいお食事

箱根彫刻の森美術館内 レストラン コンポート

◇500名様迄、ご利用いただけます。
◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。

〒250-04 神奈川県足柄下郡箱根町二の平1121
☎0460(2)2221 (予約センター)

東京コマ旅行会館は第8回優秀防火建築表彰で建設大臣賞を受賞いたしました。東京でのお泊りは安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近に望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様により有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL(03)3585-1046(代表)

東京 コマ旅行会館